

現代文芸論研究室創設 10 周年記念イベント

2017年7月16日(日) 13:00-18:00 (開場 12:30)

法文2号館2階1番大教室

*満席の場合は立ち見、または別室での聴講となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

総合司会 亀田 真澄

文学を読む・語る・動く

オープニング対談

野谷 文昭 × 沼野 充義 × 柴田 元幸

13:00- 13:15

パネル 1: 文学を <読む>

福嶋 伸洋 × マイケル・エメリック

進行 柳原 孝敦

13:15- 14:30

パネル 2: 文学を <語る> — 「物語」と「私」の距離

平野 啓一郎 × 千野 帽子

進行 阿部 賢一

14:45- 16:00

パネル 3: 文学を <動く>

— exile(亡命)・extraterritorial(脱領域)・erantry(彷徨)

西 成彦 × 今福 龍太

進行 沼野 充義

16:15- 17:30

ディスカッション

17:30- 17:55

閉会のあいさつ

柳原 孝敦

17:55- 18:00

東京大学文学部現代文芸論研究室は2017年4月で創設10年を数えました。それを記念してシンポジウム「文学を『読む』・『語る』・『動く』」を開催します。現在の教員のみならず、創設時の先生方、主に非常勤講師としてご協力いただいた方々もお招きし、現代世界文学について縦横に語り尽くします。現代文芸論研究室ならではの催しです。

入場無料・予約不要

主催 東京大学人文社会系研究科・文学部 現代文芸論研究室



祝・10周年!